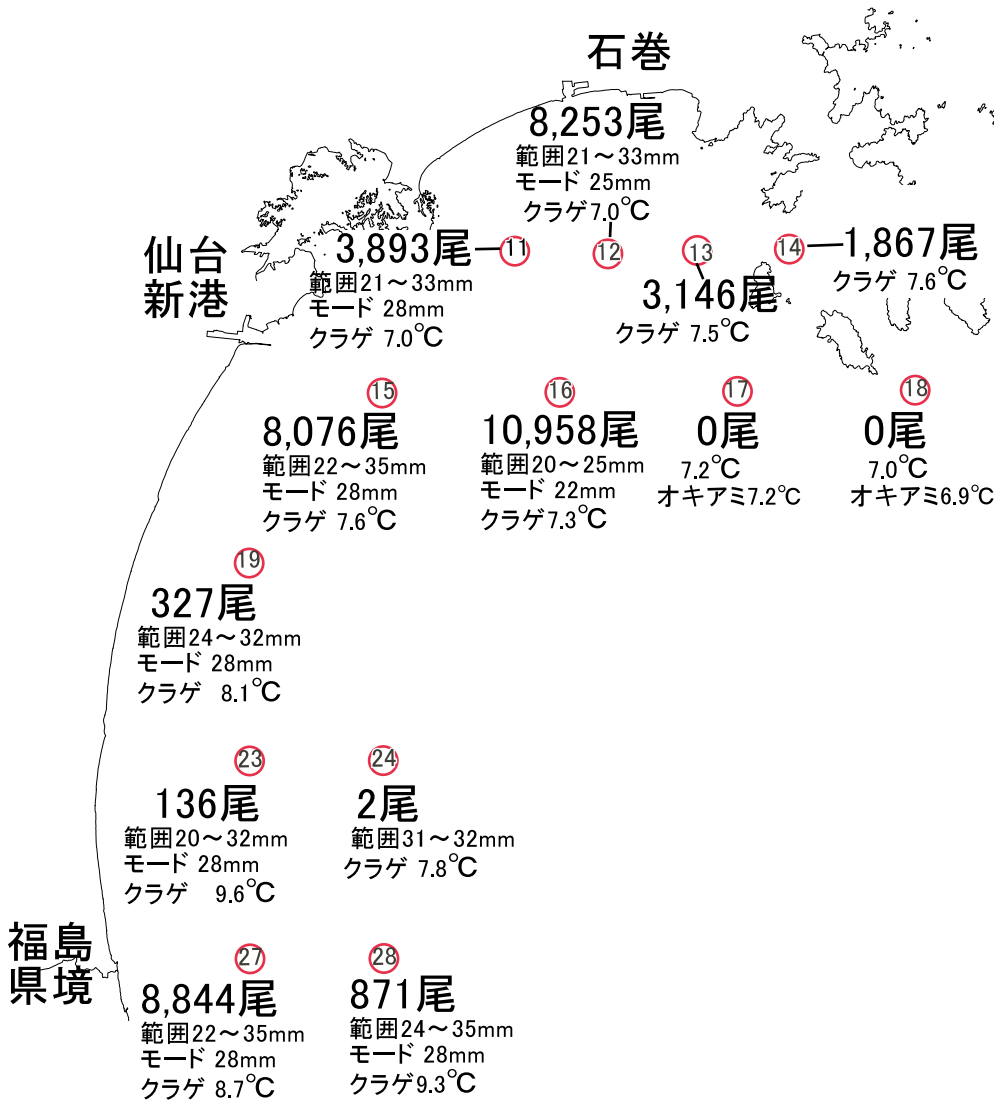


コウナゴ分布状況調査結果

平成25年3月26日～28日のコウナゴ分布



平成25年3月26日から28日にかけて、県漁業調査指導船「拓洋丸」により、コウナゴの分布状況を調査を行いました。

調査は仙台湾内13調査点において、網口開口板を使用した中層トロール網(水深10m層10分曳)を用いて行いました。

コウナゴは仙台湾奥の石巻湾や仙台新港沖の調査点で多く採集され、平均採集数は3,567尾となり、前年とほぼ同数(3,606尾)の採集尾数となりました。過去の平均採集数(4,224尾)と比較すると少なくなっています。

コウナゴの全長は20mm～35mmの範囲で、モードは28mmでした。表面水温は6.9℃～9.6℃の範囲となりました。また、主要な調査点での透明度は、7mから14mでした(図1, 表1)。

現在の海況は仙台湾南部の巨理沖に黒潮系暖水が波及する一方、141°40'E以東は親潮が南下し、次第に冷水が宮城県沿岸に接岸する傾向にあります。

今後の海況は4月上旬発行の当センターの漁海況情報等を参考として下さい。

図1 仙台湾分布調査結果(拓洋丸)

○は調査位置と調査点番号
一曳網(10分曳き)あたりの採集尾数
全長範囲、全長モード、主な混獲物、表面水温

調査点	12	15	18	19	24	27
観測年月日	3月26日	3月26日	3月26日	3月27日	3月28日	3月27日
観測時刻	8:36	10:12	12:58	10:17	13:45	12:09
透明度m	7	7	8	14	11	10
水 0m	7.0	7.6	7.0	8.1	7.8	8.7
深 10m	7.0	7.5	6.8	8.0	7.6	8.6
別 20m	7.3	7.8	6.6	8.6	8.0	8.7
水 30m			6.4		8.1	
温 40m						
℃ 50m						